



JACET News

一般社団法人 大学英語教育学会

July 2013

The Japan Association of College English Teachers

No.188

~目次~

巻頭言 (神保尚武)	1 頁	支部だより	11 頁
本部だより (河野 円)	3 頁	『JACET 通信』記事の募集	20 頁
社員総会報告	8 頁		

[巻頭言]

再出発に際して

一般社団法人大学英語教育学会会長 神保 尚武
早稲田大学

2013年4月1日にJACETは「一般社団法人」として、再出発することとなりました。監督官庁の縛りが緩和され、より自由闊達な研究・啓蒙活動が展開されることを期待しております。

本年度の主な活動は以下の通りです。
第1号事業

(1) 第52回国際大会の開催

京都大学吉田キャンパスで「英語教育の連携と相対化」をテーマに8月30日(金)～9月1日(日)に開催します。

基調講演は以下の通りです。(1) 飯吉透(京都大学): Advancing English-Enabled Learning with Open Education、(2) Susan

Bassnett (The University of Warwick): Translation as a Shaping Force in English, (3) Ken Hyland (The University of Hong Kong): Writing: Options and Opportunities for College English Teachers

全体シンポジウムは以下の通りです。(1)『国内関連学会代表者からの英語教育への提言』、大津由紀雄(日本英語学会)、佐々木徹(日本英文学会)、永野和男(日本教育工学会)、山内ひさ子(大学英語教育学会)、司会:森住衛(大学英語教育学会)(2)『国内英語教育学会長によるこれからの英語教育のあり方—Session 1の提言を受けて』Kevin Cleary(全国語学教育学会)、卯城祐司(全国英語教育学会)、竹内理(外国語教育メディア学会)、神保尚武(大学英語教育学会)、司会:寺内一(大学英語教育学会)

なお、特別シンポジウムとして、日本英語検定協会企画の『グローバル人材を育てるための英語教育』を開催します。パネリストは以下の通りです。森純一(京都大学国際交流推進機構長)、日比谷潤子(国際基督教大学学長)、吉田研作(上智大学言語教育研究センター長)、Hugh Oliphant (British Council 社会・英語教育事業部部長)。司会は塩崎修健(日本英語検定協会事業推進部)。

海外提携学会の講演は以下の通りです。(1) Teh Chee Seng (MELTA) “All for One — Working Together in the ELT World”, (2) Kittitouch Soontornwipast (Thai TESOL) “Using Project Work in an English for Science Class”, (3) Yo-An Lee (ALAK) “Implementing WAC (Writing Across the Curriculum) in EFL Context: Writing to Learn or Learning to Write?”, (4) Youngkyu Kim (KATE) “Trend Analysis of Research Published in the *Journal of English for Academic Purposes* (2002-2012): An Update”

国内招待講演は以下の通りです。(1) 森住衛(桜美林大学大学院)『英語教育における8つの異論—言語観の検証のために』(2) 小林ひろみ(文教大学)『ドラゴ

ン桜の未来』

その他に数多くの研究発表、実践報告、シンポジウム、ワークショップが企画されています。

(2) 夏季セミナー

第40回夏季セミナーは、8月20日(火)～23日(金)に草津セミナーハウスで開催します。テーマは Motivation and autonomy: research and methodological perspectives in language learning で、主任講師は Ema Ushioda (The University of Warwick)です。国内講師は中谷安男(法政大学)と竹内理(関西大学)を招きます。また公募の形で、参加者による発表も行き、互いに研鑽し合う場を提供します。

(3) 英語教育セミナーの開催

第23回英語教育セミナーを11月3日(日)に早稲田大学で開催します。テーマは『JACET 英語教育セミナーと教材展示—英語教材と教授法の今』です。教材や指導法を具体的に理解する機会として、賛助会員の協力を得て、講演や教材の展示などを行い、英語教育の改善と発展に寄与します。

(4) 支部大会・研究会の開催

それぞれの支部は大会や研究会を随時開催します。

第2号事業

(1) 『紀要』の刊行

57号を10月30日に、58号を3月30日に刊行します。

(2) 『Selected Papers』の作成準備

国際大会で発表した会員の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えます。平成26(2014)年8月発行予定で、本年はその準備をします。

(3) 『JACET 通信』の刊行

188号(日本語、website版)を7月1日に、189号(日本語、印刷版とwebsite版)を12月1日に、190号(英語、website版)を平成26年3月1日に刊行する予定です。

(4) 支部紀要・ニューズレターの刊行

それぞれの支部が紀要とニューズレターを随時刊行します。

第3号事業

大学英語教育学会賞の表彰

英語教育における研究または実践上の顕著な業績を通してわが国における大学英語教育の改善と進歩・発展に寄与した本学会員である個人または団体に對して表彰を行います。表彰式は国際大会にて行われます。

第4号事業

協力事業—関係学術団体との交流

(1) 海外の学術団体との交流

以下の提携学会の年次大会に本学会の代表を派遣し招待講演をしたり、シンポジウムに参加したりします。また、それぞれの学会から代表を JACET 国際大会に招待しています。

RELC (Regional Language Centre), IATEFL (International Association of Teachers of English), KATE (The Korea Association of Teachers of English), MELTA (Malaysian English Language Teaching Association), PKETA (Pan-Korea English Teachers' Association), ALAK (The Applied Linguistics Association of Korea), ETA-ROC (English Teachers' Association of the Republic of China), CELEA (Chinese English Language Education Association), Thai TESOL, AILA (Association Internationale de Linguistique Appliquée)

(2) 国内の学術団体との交流

本年度の国際大会では、国内の学会代表者とのシンポジウムを企画しています。

第5号事業

調査研究事業

(1) 専門分野別の研究会

現在 42 の研究会が活発な活動をしており、その支援を強化していきます。

(2) 特別委員会

- ・ 第3次 ICT 研究特別委員会
- ・ EBP (English for Business Purposes) 調査研究特別委員会
- ・ 基本語彙改訂特別委員会

上記のような様々な活動に加え、以下の活動が可能となるように体制を整備しました。

内部的には、学術研究団体としての地位をより強固なものにしていくために、研究促進委員会の創設や、若い研究者育成のために JACET 賞に新人発表賞と新人論文賞の部門を設けることになりました。

外部的には、学会の社会的責任を果たすために、新たな外国語教育への提言を行ったり、外部資金の調達を基本とした受託研究や共同研究を推進していきます。特に、グローバル化時代に対応して、国内の言語教育諸団体との連携や海外提携学会との本格的な共同研究を目指していきたいと思えます。

会員のみなさまの学会活動への積極的参加を期待しております。

本部だより

総務担当理事 河野 円 (明治大学)

平素より学会活動に格別のご協力を賜りありがとうございます。2013年度の初めにあたり会員の皆様にご挨拶申し上げるとともに、いくつかのご報告をさせていただきます。

1 JACET の一般社団法人化

2013年3月21日に内閣府より「一般社団法人大学英語教育学会」の許可証をいただき、この4月1日より社団法人大学英語教育学会は、一般社団法人大学英語教育学会としてスタートしました。一般社団法人化に合わせまして、組織とそれに伴う規程の変更も行いましたので、その概略をご説明いたします。なお、新しい『定款』、『会員規程』、『学会運営規程』、『大学英語教育学会賞規程』、『社員選挙規程』、『研究会出版物刊行ガイドライン』はウェブに掲載しておりますので、詳細はそちらをご覧ください。

1.1 新しい『定款』

一般社団法人化に伴いまして、新しく『定款』を定め直しました。新法人法に則ったもので、主務官庁は内閣府となります。ただし、JACETは、登記上は一般社団法人となりましたが、社団法人からの移行なので、「公益目的支出計画」に基づいた諸事業について、それが完了するまで内閣府へ報告が義務づけられております。この公益目的支出計画の事業がすべて完了した時に、JACETは完全な形の一般社団法人となることとなりますので、ご確認のほどよろしくお願い申し上げます。

1.2 『会員規程』の制定

新『定款』に基づいて、『会員規程』も新しくなりました。会員の種類、入会と退会、会費についてなど従来とほとんど変わりませんが、新たに「会員の特典」という条項を設けました。特に、会員の種類については、一般会員、団体会員、賛助会員、名誉会員の4つのタイプがあり、その一般会員はさらに、一般（一般）会員、一般（学生）会員、一般（維持）会員、一般（終身維持）会員に下位区分されることとなります。

1.3 『学会運営規程』の整備

新『定款』に基づいて、学会の諸規程を整備し直しました。旧『定款』の下位規程に位置づけられていた『細則』、『内規』、『運営要領』などはすべて廃止し、新『定款』の下位規程として『学会運営規程』を定めました。この規程には、本部と支部の活動と研究会の活動が定められています。

本部には、総務委員会、財務委員会、国際大会組織委員会、『JACET 通信』委員会、学術出版委員会、セミナー事業委員会、研究促進委員会、国際交流委員会、大学英語教育学会賞運営委員会の9つの運営委員会を置きました。そして、これらの運営委員会の他に、大学英語教育学会賞・学術出版物選考委員会を別組織として設置しました。この組織改編には、創立50周年を迎えたJACETが学術研究集団としての地位をさらに強固にするために、以下の3つの特徴があります。

- ① 従来の『紀要』だけではなく、国際大会終了後に募集を行う『Selected Papers』を含んだ学術出版物の刊行を行う「学術出版委員会」を準備したこと。
- ② 従来は研究会のとりまとめだけを行っていた「研究会担当委員会」を発展解消し、研究会はもちろん、本学会独自の調査研究（従来の特別委員会を含む）、関係諸機関との共同研究の企画運営を行う「研究促進委員会」を設けたこと。
- ③ 学会として責任をもった選考を行うことを目的として、大学英語教育学会賞と①の学術出版物の選考に関しては、理事会直属の選考委員会を設けて、先の9つの運営委員会とは別組織にしたこと。

その他、本規程には支部の活動、研究会の活動についてもまとめてあります。

1.4 「大学英語教育学会賞」の内容変更

長い歴史をもった「大学英語教育学会賞」も、より時代に呼応したものとなるようにこの度『大学英

語教育学会賞規程』も整備し直しました。今まで「学術賞」、「実践賞」、「新人賞」の3つであったものを、「大学英語教育学会賞学術出版部門」、「大学英語教育学会賞論文部門」、「大学英語教育学会賞研究開発部門」、「大学英語教育学会賞実践部門」、「大学英語教育学会賞新人発表部門」、「大学英語教育学会賞新人論文部門」の6部門に区分しました。特に、定義が不明瞭になりがちであった従来の「新人賞」を見直し、「大学英語教育学会賞新人発表部門」と「大学英語教育学会賞新人論文部門」にすることにより、JACETにおける新人の定義を学生会員として会員登録している人に限定することにいたしました。また、学術出版物と論文を区分し、研究開発もその対象となるよう規定を明確にしました。

1.5 その他の規程の整備

上記の他、ウェブに掲載します規程は、『社員選考規程』と『研究会出版物刊行ガイドライン』があります。

2 2013年度人事

2013年度の人事についてご説明いたします。移行前の役員（理事・監事）全員が、6月23日の定時社員総会までの任期となっております。新たな役員はその社員総会で選任され2015年の6月の理事会までの任期となります。6月23日まで外部理事としてご尽力いただきました高橋恒一氏と山口光氏に改めて感謝の念を申し上げます。

社員に関しては、一般社団法人移行期は前法人から再任とすることを昨年6月の第1回定例社員総会で認めていただきましたので、辞任なさった方等を除いてほとんどの方が再任となりました。社員の任期は2013年4月1日から2015年3月31日までとなります。

また、名誉会長は小池生夫先生に改めてお願いし、さらに新顧問に森住衛前会長と木下正義元九

州・沖縄支部長に就任していただきました。名誉会長と顧問には任期はございません。下記は、2013年度の役員（理事・監事）、社員、名誉会長、顧問、副支部長、幹事等の氏名一覧です。

2.1 2013年度役員

【理事】

神保尚武(会長)、寺内一(副会長・専務理事(2013年6月23日まで)・総務(2013年6月23日まで)・国際大会(2013年6月23日から)・研究促進(筆頭)・大学英語教育学会賞・学術出版物選考・EBP調査研究特別)、山内ひさ子(副会長・常務理事(2013年6月23日まで)・学術出版(筆頭)・国際交流、河合靖(北海道支部長)、小嶋英夫(東北支部長・大学英語教育学会賞・学術出版物選考)、木村松雄(関東支部長)、大石晴美(中部支部長)、野口ジュディー・津多江(関西支部長・学術出版(Selected Papers担当))、松岡博信(中国・四国支部長)、樋口晶彦(九州・沖縄支部長)、浅川和也(財務)、尾関直子(JACET通信・研究促進・大学英語教育学会賞・学術出版物選考・基本語改訂特別)、河野円(総務(2013年6月23日から))、笹島茂(サマーセミナー担当)、中野美知子(研究促進・大学英語教育学会賞運営・第3次ICT調査研究特別)、大森裕實(英語教育セミナー担当)、梅咲敦子(学術出版(紀要担当))、木村博是(国際大会)

【監事】

駒田誠、見上晃

【社員】

[北海道支部] (7名) 新井良夫、上野之江、尾田智彦、佐々木勝志、中屋晃、町田佳世子、横山吉樹 [東北支部] (7名) 岡崎久美子、金子淳、倉内早苗、高橋潔、武田淳、千葉克裕、富田かおる [関東支部] (52名) 浅岡千利世、阿野幸一、伊東弥香、伊藤泰子、上田倫史、大崎さつき、大須賀直子、大矢政徳、大和田和治、岡秀夫、長田宣子、長田哲男、小田眞幸、小張敬之、加藤忠明、金指崇、金澤洋子、川成美香、木村みどり、合田美子、河内山晶子、小屋多恵子、斎藤早苗、酒井

志延、佐竹由帆、佐野富士子、塩沢泰子、下山幸成、杉本豊久、鈴木彩子、高木亜希子、高橋貞雄、中尾正史、中岡典子、中川知佳子、中里喜彦、中山夏恵、根岸純子、羽井佐昭彦、馬場千秋、林千代、久村研、平野絹枝、藤尾美佐、古家貴雄、星野由子、前田隆子、村尾玲美、山口高領、山崎敦子、山本成代、湯澤伸夫【中部支部】(13名)石川有香、榎木菌鉄也、岡戸浩子、木村友保、倉橋洋子、小宮富子、佐藤雄大、塩澤正、下内充、津田早苗、馬場景子、村田泰美、吉川寛【関西支部】(27名)相川真佐夫、赤松信彦、生馬裕子、池田真生子、石川保茂、今井裕之、岩井千春、植松茂男、門田修平、窪田光男、笹井悦子、氏木道人、清水裕子、竹蓋順子、玉巻欣子、西納春雄、新田香織、野村和宏、平井愛、日野信行、Peng Virginia、水本篤、八島智子、山西博之、幸重美津子、吉田晴世、若本夏美【中国・四国支部】(10名)筏津成一、池野修、岩井千秋、小山尚史、高垣俊之、高橋俊章、瀧由紀子、田淵博文、鳥越秀知、三宅美鈴【九州・沖縄支部】(10名)石井和仁、上村俊彦、河内千栄子、志水俊広、鈴木千鶴子、武井俊詳、中野秀子、細川博文、安浪誠祐、横山彰三 計126名

【名誉会長】

小池生夫

【顧問】

福田昇八、井門義男、木下正義(2013年5月26日から)、幸野稔、奥津文夫、浪田克之介、大谷泰照、松山正男、多田稔、田中春美、森住衛

【副支部長】

横山吉樹(北海道)、高橋潔(東北)、笹島茂(関東)、大森裕實(中部)、小栗裕子、田地野彰(関西)、岩井千秋(中国・四国)、上村俊彦(九州・沖縄)

【本部幹事】

河野円(代表幹事・総務委員長(2013年6月23日まで)、大須賀直子(代表幹事・総務委員長(2013年6月23日から)・JACET通信委員長(2013年6月23日まで)・大学英語教育学会賞(2013年9月2日から))、

上田倫史(副代表幹事・総務副委員長)、下山幸成(副代表幹事・総務副委員長)、青柳明(財務委員長)、馬場千秋(国際大会組織委員長)、田地野彰(国際大会組織支部(第52回)委員長)、岩井千秋(国際大会組織支部(第53回)委員長)、田口悦男(JACET通信委員長(2013年6月23日から))、木村みどり(学術出版(紀要担当)委員長)、田地野彰(学術出版(Selected Papers担当)委員長)、Yoffe, Leonid(サマーセミナー委員長)、木村松雄(英語教育セミナー委員長)、中野美知子(研究促進委員長(理事兼任))、小田眞幸(国際交流委員長)、佐野富士子(大学英語教育学会賞運営委員長(2013年9月1日まで)、下山幸成(第3次ICT調査研究特別委員会委員長)、内藤永(EBP調査研究特別委員会委員長)、望月正道(基本語改訂特別委員会委員長)、尾関直子(大学英語教育学会賞・学術出版物選考委員長(理事兼任))

【支部幹事】

【北海道支部】内藤永(事務局幹事)、尾田智彦(幹事)、【東北支部】廣渡太郎(事務局幹事)、倉内早苗(幹事)、【関東支部】高木亜希子(事務局幹事)、伊東弥香、山口高領(幹事)、【中部支部】石川有香(事務局幹事)、榎木菌鉄也(幹事)、【関西支部】照井雅子(事務局幹事)、鎌倉義士、小山敏子、仁科恭徳、里井久輝、辻和成(幹事)、【中国・四国支部】平本哲嗣(事務局幹事)、高橋俊章、三宅美鈴(幹事)、【九州・沖縄支部】金岡正夫(事務局幹事)、柿元悦子(幹事)

3 2013年度行事予定

2013年度の主な行事予定をお知らせいたします。

4月

1日(月)一般社団法人設立登記

1日(月)『関西支部ニューズレター』64号発行(WEB)

8日(月)～12日(金)47th IATFEL Annual Conference And Exhibition(英国)

14日(日)『九州・沖縄支部ニューズレター』29号発行

20日(土) 運営会議
(未定) 関東支部・青山学院大学英語教育研究センター共催講演会

5月

(未定) 北海道支部研究会(天使大学)
(未定) 関東支部月例研究会(青山学院大学)
10日(金) 『中部支部ニューズレター』30号発行
13日(月) 2012年度決算報告・会計監査
25日(土)(予定) 九州・沖縄支部春季学術講演会(西南学院大学)
26日(日) 『関西支部ニューズレター』65号発行(WEB)
26日(日) 第1回理事会
28日～30日 22nd MELTA International Conference
(マレーシア)

6月

1日(土) 中部支部大会(岐阜聖徳学園大学) / 中部支部総会
8日(土) 中国・四国支部春季研究大会(就実大学) / 中国・四国支部総会
16日(日) 関東支部大会(青山学院大学(予定)) / 関東支部総会
23日(日) 第2回理事会・定時社員総会・第3回理事会(早稲田大学)
30日(日) 文科省へ2012年度事業報告提出期限

7月

(未定) 関東支部月例研究会
1日(月) 『JACET 通信』188号 発行(日本語版・WEB)
5日(金) ～6日(土) KATE 2013 International Conference(ソウル・大韓民国)
6日(土) 九州・沖縄支部研究大会(北九州市立大学) / 支部総会
6日(土) 東北支部大会(エル・ソーラ仙台(予定)) / 支部総会
(未定・上旬) 北海道支部大会(札幌大谷大学) / 支部

総会

13日(土) 関西支部第1回講演会(同志社大学今出川キャンパス(予定))

20日(土) 運営会議

27日(土) 『関西支部ニューズレター』66号発行(WEB)

8月

20日(火) ～23日(金) 第40回 JACET サマーセミナー(草津セミナーハウス)
29日(木) 第4回理事会(京都大学)
29日(木) 全国委員会(同上)
30日(金) ～9月1日(日) 第52回(2013) JACET 国際大会(京都大学)

9月

1日(日) 会員総会 / JACET 賞表彰
(未定) 2013 PKETA International Conference (Busan, 大韓民国)
8日(木)～9日(金) AILA EBIC Business Meeting (リオデジャネイロ)
(未定) 関東支部・青山学院大学英語教育研究センター共催講演会

10月

5日(土) 中部支部講演会(中京大学)
5日(土) 関西支部第2回講演会(龍谷大学大阪キャンパス(予定))
19日(土) 運営会議
19日(土) 『関西支部ニューズレター』67号発行
26日(土) 中国・四国支部研究会(香川大学)
30日(水) 『紀要』57号 刊行

11月

(未定) 北海道支部研究会(未定)
(未定) 関東支部月例研究会(未定)
3日(日) 第1回 JACET 英語教育セミナー(早稲田大学)
5日(火) 2013 ALAK Conference(大韓民国)
8日(金) ～11日(日) The 22nd International

Symposium and Book Fair on English Teaching
(ETA-ROC 大会) (台北市、台湾)

9 日 (土) 関西支部秋季支部大会 (京都産業大学) /
支部総会

16 日 (土) (予定) 九州・沖縄支部秋季学術講演会 (西
南学院大学 (予定))

16 日 (土) 運営会議

30 日 (土) 『九州・沖縄支部紀要』18 号刊行

12 月

(未定) 中部支部定例研究会 / 支部総会 (中京大学(予
定))

(未定) 『中部支部紀要』10 号刊行

(未定) 『中部支部ニューズレター』29 号発行

(未定) 関東支部総会 (青山学院大学)

1 日 (土) 『JACET 通信』189 号 (日本語版・WEB・
印刷版) 発行

1 日 (土) 『会員名簿 2013 年度』発行

1 日 (土) 東北支部例会 (エル・ソーラ仙台 (予定))

14 日 (土) 中国・四国支部 地区大学間連携イベン
ト: 大学生 Oral Presentation & Performance (OPP)
研究会 (未定)

21 日 (土) 中部支部定例研究会 / 支部総会 (中央大
学 (予定))

22 日 (日) 第 5 回理事会 (JACET 事務所)

1 月

(未定) 北海道支部研究会 (未定)

(未定) Thai TESOL International Conference (タ
イ)

20 日 (月) 『中国・四国支部ニューズレター』12 号発
行

25 日 (土) 運営会議

30 日 (水) 『北海道支部紀要』11 号刊行

2 月

14 日 (土) (予定) 中部支部定例研究会 (中京大学 (予
定))

3 月

(未定) EBP 調査研究報告書刊行 (予定)

1 日 (金) 『JACET 通信』190 号 (英語 Web 版) 発行

8 日 (土) 関西支部第 3 回講演会 (関西学院大学大阪
梅田キャンパス (予定))

15 日 (土) (予定) 運営会議

22 日 (土) 第 6 回理事会 (JACET 事務所)

25 日 (火) 『JACET 関東支部紀要』1 号刊行

30 日 (日) 『紀要』58 号刊行

31 日 (月) 『ICT 調査研究特別委員会活動報告書』刊
行

31 日 (月) 『北海道支部ニューズレター』27 号発行

31 日 (月) 『TOHOKU TEFL (JACET 支部紀要)』5
号発行

31 日 (月) 『東北支部通信』40 号発行

31 日 (月) 『関西支部紀要』16 号刊行

31 日 (月) 『中国・四国支部研究紀要』11 号刊行

社員総会報告

社団法人 大学英語教育学会 平成 24 (2012) 年度第 2 回 定例社員総会議事録

日 時: 平成 25 (2013) 年 3 月 23 日 (土) 13 時 30
分~14 時 30 分

会議場: 東京都新宿区西早稲田 1 丁目 6 番 1 号
早稲田大学 16 号館 306 教室

総社員数: 132 名

出席社員数: 102 名

内訳 本人出席 13 名 (出席者名簿別添)

委任状出席 89 名 (委任状出席者名簿別添)

よって『定款』第 32 条の規定の定足数以上を充足

陪席者: 17 名 (陪席者名簿別添)

議 長: 上田倫史

副議長：湯澤伸夫、下山幸成
書 記：湯澤伸夫、下山幸成
議事録署名人：湯澤伸夫、下山幸成

I. 開会

河野円代表幹事より、定款所定の定足数を満たした旨の報告があり、社員総会の開会が宣言された。なお、報告・審議に先立ち、資料の修正がなされた。48 ページ1行目の「10月12日」を「10月19日」に変更、50 ページの表を削除、64 ページ②支部役員会の開催の日時の第3回「9月21日」を「10月5日」に変更し、場所の「9月21日関西学院大学大阪梅田キャンパス(予定)」を削除。

II. 会長挨拶

神保尚武会長より、社員総会出席に対する感謝のことばと、4月から一般社団法人に移行することに伴う諸規定の報告・審議のお願いをしたいとの挨拶があった。

III. 議長選出

河野円代表幹事が議長の選出について諮ったところ、議長に上田倫史氏が選出された。

IV. 議事録署名人選出

議案審議に先立ち、議長から、副議長および議事録署名人2名について、湯澤伸夫氏と下山幸成氏の両名を指名したい旨提案があり、異議なく両名が承認された。

V. 報告

1. 総務関係報告

寺内一総務担当理事より、議事資料に基づき、以下の報告があった。

(1)平成25(2013)年2月20日現在の会員数(2,718名)。

(2)「感謝状贈呈ガイドライン」により、平成24年度末に感謝状を南出康世氏、森永正治氏、森住衛氏、椿忠男氏の4名に贈呈する。

2. 一般社団法人移行関係報告

寺内一総務担当理事より、議事資料に基づき説明があった。第1回社員総会において承認された一般社団法人大学英語教育学会定款案を、内閣府公益認定等委員会からの指摘に基づき8月30日開催の臨時理事会(第1回)において訂正した後、移行認可申請を行った。10月12日に審査委員会より内閣総理大臣に答申書が出され、平成25(2013)年3月21日に一般社団法人への移行認可証が交付された。これにより、4月1日に解散及び設立登記を行う予定で、特例民法法人(社団法人)大学英語教育学会は3月31日に解散し、4月1日より一般社団法人大学英語教育学会となることが報告された。

なお、一般社団法人設立時の社員には、平成24年第1回定例社員総会において決議された通り、現行社員が一般社団法人大学英語教育学会定款の定める通りの任期で就任する。

3. 一般社団法人諸規程の報告

寺内一総務担当理事より、議事資料に基づき、一般社団法人大学英語教育学会の定款と、平成24(2012)年度臨時理事会(第1回)において確定した社員選挙規程の説明があった。

また、定款変更と、旧細則および内規がなくなるのに伴い、平成24(2012)年度第2回定例理事会において学会運営規程、大学英語教育学会賞規程、大学英語教育学会賞・学術出版物選考委員会規程、その他諸規程を変更した旨、報告があり、詳細についての説明があった。

4. 平成25(2013)年度人事報告

寺内一総務担当理事より、平成25(2013)年度の役

員、幹事、運営委員、研究企画委員等の人事について報告があった。加えて、森住衛前会長に顧問就任のお願いをすることが理事会で決定した旨、報告があった。2013年度人事案は別添のとおり。

VI. 議案

第1号議案 会員規程の件

寺内一総務担当理事より、一般社団法人大学英語教育学会の会費金額の定めを含む会員規程案について説明があり、審議の結果、これを会員規程と定めることが承認された。

第2号議案 社員の件

寺内一総務担当理事より、平成25(2013)年3月31日をもって以下の4名の社員が辞任の申し出があった旨、報告があり、審議の結果、辞任を認め補充はしないことが承認された。辞任する社員：坂内正(北海道支部)、片野田浩子(中部支部)、清水克正(中部支部)、染矢正一(九州・沖縄支部)

これにより平成25(2013)年4月1日から平成27(2015)年3月31日までの社員数は128名。

第3号議案 平成25(2013)年度活動計画・予算の件

1. 平成25(2013)年度活動計画

寺内一総務担当理事より説明があり、審議の結果、下記1～6号事業がすべて原案通り承認された。

(1)1号事業：大学英語教育及び言語教育関連の研究理論の発表及びその実践結果の報告のための大会、セミナー等の開催

(2)2号事業：紀要、学会誌等の出版物の刊行

(3)3号事業：大学英語教育に係る国内外の研究者・学術団体・諸機関の実践活動に対する表彰

(4)4号事業：大学英語教育に係る国内外の研究者・学術団体・諸機関との協力

(5)5号事業：大学英語教育及び言語教育関連の理論及び実践方法に関する調査・研究。新しく基本語改訂特別委員会を立ち上げJACET8000の改訂を開始する。

(6)6号事業：その他のこの法人の目的を達成するために必要な事業

2. 平成25(2013)年度予算

浅川和也財務担当理事より予算案について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

VII. 閉会

以上をもって社団法人大学英語教育学会社員総会の議事を終了し、議長は閉会を宣した。

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は、次に署名押印する。

平成25年3月23日

社団法人大学英語教育学会
平成24年度第2回定例社員総会

議長 上田 倫史

議事録署名人 湯澤 伸夫

議事録署名人 下山 幸成

別添：1. 平成24年度第2回定例社員総会出席者(陪席者)名簿

2. 平成25年度人事案

以上

支 部 だ よ り

<九州・沖縄支部>

1. 支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部大会

①2013 年度九州沖縄支部大会

日時：2013 年 7 月 6 日(土) 10:00～17:30

会場：北九州市立大学北方キャンパス

大会テーマ：「グローバル時代のリーディング教材」

(2) 研究会

① 第 128 回東アジア英語教育研究会

日時：2 月 16 日(土) 15:30～17:30

会場：西南学院大学 1 号館 205 教室

研究発表

1) 「グローバル時代に求められる大学英語教育」

発表者：原 隆幸 (鹿児島大)

② 第 129 回東アジア英語教育研究会

日時：3 月 16 日(土) 15:30～17:30

会場：西南学院大学 1 号館 205 教室

研究発表

1) 「ライティング活動における話題の誘出効果と母語干渉」

発表者：柏木哲也 (北九州市立大)

③ 第 20 回 ESP 研究会

日時：3 月 28 日(木) 14:00～17:15

会場：宮崎県立看護大学 教育研究棟 3 階 LL 教室

研究発表

1) 「初年次英語カリキュラムの実働化にむけて—一科研成果報告をもとに—」

発表者：金岡正夫 (鹿児島大)

2) 「“First Aid English for Nursing” 完成までの道程と今後の展望」

発表者：樋口晶彦 (鹿児島大)

3) 「リハビリテーション英語における、言語表現を示す図解の効果」

発表者：徳江 武 (国際医療福祉大)

4) “The Trouble with ‘the’: A Task-based Approach to Teaching Articles”

ジョン・フォスター (鹿児島大 非常勤)

5) 「ESP 導入の英語カリキュラム」

山内ひさ子 (長崎県立大シーボルト校)

④ 130 回東アジア英語教育研究会

日時：4 月 20 日(土) 15:30～17:30

会場：西南学院大学 1 号館 201 教室

研究発表

1) 「共通教育における英語教育の目的・目標の実態—国立大学を中心に—」

発表者：水島孝司 (南九州短期大)

⑤ 131 回東アジア英語教育研究会

日時：5 月 18 日(土) 15:30～17:30

会場：西南学院大学 1 号館 205 教室

研究発表

1) 「外国語 (英語) 学習をめぐる共通知識：言語教育政策と学習観への影響」

発表者：小田 眞幸 (玉川大)

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会 (予定)

日時：2013 年 7 月 6 日(土) 10:00～17:30

会場：北九州市立大学北方キャンパス

議題：

- 1)2012 年度活動報告について
- 2)2013 年度活動計画について

(2)支部役員会

①2012 年度第 6 回役員会

日時：2 月 16 日(土) 14:00～16:00

会場：西南学院大学大会議室

議題：

- 1)2013 年度九州・沖縄支部研究大会について
- 2)2013 年度支部人事案・事業案・予算案
- 3)2013 年度九州・沖縄支部紀要について
- 4)その他

②2013 年度第 1 回役員会

日時：4 月 27 日(土) 14:00～16:00

会場：西南学院大学大会議室

議題

- 1)2013 年度九州・沖縄支部研究大会について
- 2)2014 年度九州・沖縄支部研究大会について
- 3)2015 年度全国大会について
- 4)その他

③2013 年度第 2 回役員会

日時：5 月 18 日(土) 13:00～16:00

会場：西南学院大学大会議室

議題

- 1)2013 年度九州・沖縄支部研究大会について
- 2)2014 年度九州・沖縄支部研究大会について
- 3)九州沖縄支部紀要バックナンバーの管理について

(伊藤健一・北九州市立大学)

<中国・四国支部>

1. 支部研究会等の開催

(1)支部春季研究大会 (予定)

日時：2013 年 6 月 8 日 (土) 13:30～17:40

場所：就実大学 R 館

研究発表

第 1 室

- 1)「日本人学習者間のコミュニケーション方略の研究」クリスチャン・パロウズ (環太平洋大)
- 2)「オーラル・プレゼンテーションの指導による意識面と言語面の変化」岩井千秋 (広島市立大)
- 3)「Eディクテーション演習の学習者ログ分析」松岡博信 (安田女子大)

第 2 室

- 1)「音読と新規学習項目の内在化について」佐藤あずさ (安田女子大・院)
 - 2)「Newsweek の特別記念号に掲載されたエリザベス女王を指し示す言語表現について」田淵博文 (就実短大)
 - 3)「日本人大学生の英語読解技能」西田正 (福山大)
- 講演「唱歌・童謡の力—これが復活すれば日本は必ず蘇る—」 三宅忠明 (岡山県立大名誉教授)

(2) 支部秋季研究大会 (予定)

日時：2013 年 10 月 26 日 (土)

場所：香川大学

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1)支部総会 (予定)

日時：2013 年 6 月 8 日 (土) 13:00～13:20

場所：就実大学 R 館

議題：

- 1)平成 24 年度活動報告
- 2)平成 25 年度活動予定
- 3)平成 24 年度決算
- 4)平成 25 年度予算
- 5)平成 25 年度人事

6)その他

(2)支部役員会 (予定)

①第1回役員会

日時：2013年6月8日(土) 11:00～12:30

場所：就実大学R館

議題：

- 1)来年度の事業計画について(審議事項)・研究大会開催期日および会場
- 2)2014年度第53回年次国際大会(京都大学)について・準備状況(報告事項)
- 3)支部での準備の進め方について(審議事項)
- 4)支部HPにおけるフォームズの導入について(審議事項)
- 5)今年度の活動について・秋季研究大会(香川大学)・OPP
- 6)今後の研究大会案内について
- 7)平成24年度決算
- 8)平成25年度予算
- 9)平成25年度人事
- 10)その他

②第2回役員会

日時：2013年10月26日(土)

場所：香川大学

③第3回役員会

日時：2014年3月

メール会議

3. その他(予定)

(1) 大学英語教育学会中国・四国地区大学間連携イベント

Oral Presentation & Performance (OPP)研究会

実施日：2013年12月14日

(2)支部紀要の発行

『大学英語教育学会中国・四国支部研究紀要』第11号

発行日：2014年3月31日

(3)支部ニューズレターの発行(予定)

『大学英語教育学会中国・四国支部ニューズレター』

発行日：2013年7月30日(第11号)、2014年1月20日(第12号)

(鳥越秀知・香川高等専門学校)

<関西支部>

1. 支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部大会

①支部春季大会

関西支部は国際大会の準備のため、春季大会は行わない。

②支部秋季大会(予定)

日時：2013年11月9日(土) 10:00～17:40

場所：神戸市外国語大学

2013年度の関西支部秋季大会は、上記日程で神戸市外国語大学にて開催されます。本年度は春季大会は開催されません(8月下旬にJACET国際大会が京都大学で開催されるため)。そのため、秋季大会では研究発表の枠を増やしてできるだけ多くの方にご発表頂く予定です。春季大会でご発表を予定されていた方々も、是非とも奮ってご応募ください。発表募集は8月1日よりWEB上で開始されます。

今回の秋季大会では、研究発表、実践報告、ポスター発表だけではなく、「言語テスト」をひとつのトピックとして、9社の英語テスト開発関連業者をご招待し、各社が開発しているテストについて連続し

て一つの会場でご発表頂く予定です。参加された方は、すでに馴染みのあるテストだけではなく、最新のテストも含めて、昨今の英語テスト事情について学ぶことができます。さらに2件の言語テストで用いられる統計分析のワークショップが企画されております。初級編(エクセルを用いたt検定)には関西大学の水本篤先生を、上級編(オンラインツールを用いたANOVA)には大阪大学の今尾康裕先生を講師としてお迎えます。そして大会の最後に、東京外国語大学の根岸雅史先生に英語テストについてご講演頂きます。

2012年度の関西支部大会と同様、充実した意義のある支部研究大会となるよう、研究企画委員一同、準備を進めて参ります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(2) 支部講演会

①第1回講演会(予定)

日時: 2013年7月13日(土) 15:30~17:00

場所: 同志社大学 今出川キャンパス

講師: 福井希一先生(大阪大)

福井希一先生は平成24年度科学技術分野の文部科学大臣表彰を関西大学の冬木正彦先生(関西大学)と取り組まれた「国際競争力に資する専門英語教育システムの開発及び普及啓発」の功績で受賞されました。科学技術賞(理解増進部門)の詳細は下記MEXTのサイトをご参照ください。

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/24/04/1319413.htm

②第2回講演会(予定)

日時: 2013年10月5日(土) 15:30~17:00

場所: 龍谷大学 大阪キャンパス

題目: 「大学英語教育及び言語教育関連の理論及びその実践方法に関する調査・研究: EBP (English for

Business Purposes)」

③第3回講演会(予定)

日時: 2014年3月8日(土) 15:30~17:00

場所: 関西学院大学 大阪梅田キャンパス

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1)支部総会(予定)

日時: 2013年11月9日(土)

場所: 神戸外国語大学

(2)支部役員会

①第1回役員会(予定)

日時: 2013年7月13日(土)

場所: 同志社大学 今出川キャンパス

②第2回役員会(予定)

日時: 2013年10月5日(土)

場所: 龍谷大学 大阪キャンパス

③第3回役員会(予定)

日時: 2014年3月8日(土)

場所: 関西学院大学 大阪梅田キャンパス

3. その他

(1)支部紀要の発行

『JACET 関西紀要』16号

発行日: 2014年3月31日(予定)

(2)支部ニューズレターの発行

1) *JACET Kansai Newsletter* 64号

発行日: 2013年4月1日

2) *JACET Kansai Newsletter* 65号

発行日: 2013年5月26日

3) *JACET Kansai Newsletter* 66号

発行日: 2013年7月27日(予定)

4) JACET Kansai Newsletter 67号

発行日：2013年10月19日（予定）

（仁科恭徳・明治学院大学）

<中部支部>

1. 支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部大会

日時：2013年6月1日（土）10：30～17：10

場所：岐阜聖徳学園大学 岐阜キャンパス

大会テーマ：「レトリックからみた英語教育—グローバルコミュニケーション能力の育成—」

特別講演

「レトリックと文法」瀬戸賢一（佛教大）

シンポジウム

「レトリック研究から見えてくる英語習得/教育への洞察」

I. 「転位修飾（Transferred Epithet）——語感と構文」大森裕實（愛知県立大）

II. 「応用認知言語学とレトリック」谷ロ一美（京大）

III. 「英語の快音調——頭韻をめぐって」豊田昌倫（京都大名誉教授）

IV. 「EILとしての英語習得/教育におけるレトリックへの対応——慣用表現に焦点を当てて」吉川 寛（中京大）

研究発表

1) 「留学時のスピーキング活動における動機付の保持と促進——大学生 JEFL 学習者を対象に」三上仁志（名古屋大・院）

2) 「留学を通じた日本人英語学習者の英語 WTC（Willingness to Communicate）の変化——限定的社交行動が WTC 及び英語使用に与える影響」三島恵理子（中部大・院）

3) “Towards a Japanese Language Portfolio” Paul Wicking（Meijo University）

4) “Designing and Creating a Variety of Classroom Materials” John Spiri（Gifu Shotoku Gakuen University）

5) 「語学学習における内発的動機づけを高める方法」Bogdan Pavliy（富山国際大）

6) 「対話がライティングプロダクトに与える影響」佐藤雄大（名古屋外国語大）

7) 「英作文指導における可算名詞と不可算名詞」高橋直子（名古屋外国語大）

8) 「コミュニケーション能力としての流暢さと発語数の関連性」飯尾晃宏（静岡県立浜松湖南高等学校）

(2) 2月定例研究会

日時：2013年2月23日（土）14：30～18：05

場所：中京大学 名古屋キャンパス

講演

「日本語は親しさを伝えられるか—英語からの示唆も得て—」滝浦真人

研究会発表（待遇表現研究会）

「国際語としての英語の語用指標解明と英語教育への応用—英語会話ができる日本人の育成—」大谷麻美（京都女子大）大塚谷子（岐阜聖徳学園大）村田泰美（名城大）津田早苗（東海学園大）

(3) 講演会（中京大学との共催）（予定）

日時：2013年10月5日（土）

場所：中京大学 名古屋キャンパス

題目：未定

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会

日時：2013年6月1日（土）

場所：岐阜聖徳学園大学 岐阜キャンパス

議題：

- 1) 2013 年度本部報告
- 2) 2012 (平成 24) 年度中部支部事業報告
- 3) 2012 年度中部支部会計収支報告
- 4) 2013 年度人事について
- 5) 2013 年度中部支部事業計画について
- 6) 2013 年度中部支部予算について

(2) 支部役員会

①2012 年度第 10 回役員会

日時：2013 年 2 月 23 日 (土)

場所：中京大学 名古屋キャンパス

議題：

- 1) 本部報告
- 2) 支部HP の更新
- 3) 第 29 回 (2013 年度) 中部支部大会について
- 4) 平成 25 年度 (2013) 中部支部役員会の前期日程について

②第 11 回役員会

日時：2013 年 3 月 16 日 (土)

場所：中京大学 名古屋キャンパス

議題：

- 1) 本部報告
- 2) 支部 2 月定例研究会報告
- 3) 2012 年度中部支部の決算状況 (2013. 3. 15 現在) 報告
- 4) 支部HP の更新
- 5) 第 29 回 (2013 年度) 中部支部大会について
- 6) その他

③2013 年度第 1 回役員会

日時：2013 年 4 月 13 日 (土)

場所：中京大学 名古屋キャンパス

議題：

- 1) 本部報告
- 2) 2012 年度中部支部の確定的決算 (2013. 3. 26 現在) 報告

- 3) 第 29 回 (2013 年度) 中部支部大会プログラム原案等

- 4) *JACET-Chubu Newsletter* No. 30 (2013) 発行について

- 5) その他

④第 2 回役員会

日時：2013 年 5 月 11 日 (土)

場所：岐阜聖徳学園大学 岐阜キャンパス

- 1) 2012 (平成 24) 年度中部支部事業報告

- 2) 2012 (平成 24) 年度中部支部決算報告

- 3) *JACET-Chubu Newsletter* No. 30 (2013) 発送について

- 4) JACET 中部支部ホームページ (2013) について

- 5) 第 29 回 (2013 年度) 中部支部大会について

- 6) 2013 年度第 1 回中部支部総会について

⑤第 3 回役員会

日時：2013 年 6 月 1 日 (土)

場所：岐阜聖徳学園大学 岐阜キャンパス

- 1) 2013 (平成 25) 年度本部報告

- 2) 2013 (平成 25) 年度第 1 回中部支部総会報告事項について (確認)

- 3) その他

⑥第 4 回役員会 (予定)

日時：2013 年 7 月 13 日 (土)

場所：名古屋工業大学

⑦第 5 回役員会 (予定)

日時：2013 年 10 月 5 日 (土)

場所：中京大学 名古屋キャンパス

⑧第 6 回役員会 (予定)

日時：2013 年 11 月 16 日 (土)

場所：中京大学 名古屋キャンパス

3. その他

支部ニューズレターの発行

JACET-Chubu Newsletter No. 30

発行日：2013 年 5 月 10 日

(下内 充・東海学院大学)

<関東支部>

1. 支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部大会

日時：2013年6月16日(日) 9:30~17:55

場所：青山学院大学17号館

大会テーマ：English Language Education and the CEFR in Japan

基調講演：

「日本の翻訳文化と英語教育」講演者：榊原英資(青山学院大)

全体シンポジウム

“English Language Education and the CEFR in Japan” 司会：木村松雄(青山学院大) 提案者：投野由紀夫(東京外国語大)、吉島茂(東京大名誉教授)、吉田研作(上智大)

(2) 月例研究会

①第1回月例研究会

日時：2013年5月11日(土) 15:00~16:20

場所：青山学院大学11号館3階1134教室

研究発表：「「専門科目教育」+「英語教育」=「？」—マイクロソフト社でプレゼンする商学部学生を指導して—」中邑光男(関西大)

②第2回月例研究会(予定)

日時：2013年7月6日(土) 15:00~16:20

場所：青山学院大学

研究発表：“Englishnization of Japan: Education Meets Industry Part II” Kyle K. Yee(楽天)

(3) 講演会(青山学院大学英語教育研究センター・JACET 関東支部共催)

2013年度第1回講演会

日時：2013年4月13日(土) 15:00~16:30

場所：青山学院大学総研ビル9階第16会議室

題目：「英語教育における質的研究の理論と実践」高木亜希子(青山学院大)

※講演会の詳細は、支部会員MLにて配信及び関東支部HP上に掲載されますので、ご覧ください。

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会

第1回支部総会

日時：2013年5月11日(土)

場所：青山学院大学17号館本多記念国際会議場

議題：2012年度事業報告、2013年度事業計画

(2) 支部役員会

①第1回支部運営会議

日時：2013年4月13日(土) 13:30~14:45

場所：青山学院大学総研ビル第16会議室

議題：

1) Steering MLについて

2) 英語教育セミナーについて

3) 紀要 Call for papers, 支部ウェブサイト, 査読者リスト(紀要編集委員会)について

4) 研究会担当委員会の発展的解消について

②第2回支部運営会議

日時：2013年5月11日(土) 13:30~14:15

場所：青山学院大学11号館1134教室

議題：

1) 支部ニューズレターについて

2) 過去の学会誌について

3) 紀要第1号(スケジュール, 査読システム)について

③2013年度支部運営会議(予定)

第3回7月6日(土) 13:30~14:30(場所：青山学院大学)

第4回9月14日(土)13:30~14:30(場所:青山学院大学)

第5回10月12日(土)13:30~14:30(場所:青山学院大学)

第6回11月9日(土)13:30~14:30(場所:青山学院大学)

第7回12月14日(土)13:30~14:30(場所:青山学院大学)

(高木亜希子・青山学院大学)

<東北支部>

1. 支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部大会(予定)

日時:2013年7月6日(土)13:40~17:00

場所:エル・ソーラ仙台 研修室

大会テーマ: Advising in English Language Learning

研究発表:

「隣接性に基づく形態論的範疇の変化」西原哲雄
(宮城教育大学)

“A Report on the Use of a Social Networking System in a University Classroom” Adrian Leis
(Miyagi University of Education)

“Collaborative and Reflective Advising for Teacher and Learner Autonomy: A Case Study” Hideo Kojima
(Hirotsuki University)

基調講演:

“Advising for Language Learner Autonomy: The What, the Why and the How” Jo Mynard
(Kanda University of International Studies)

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会(予定)

日時:2013年7月6日(土)13:00~13:30

場所:エル・ソーラ仙台 研修室

議題:

1) 2012年度活動報告・支部会計報告

2) 2013年度活動計画・人事案

(2) 支部役員会

①第1回役員会

日時:2013年4月27日(土)12:00~15:00

場所:ベストウエスタン ホテルニューシティ弘前

議題:

1) 2012年度活動報告・支部会計報告

2) 2013年度活動計画・人事案(紀要・通信・大会など)

②第2回役員会(予定)

日時:2013年7月6日(土)12:00~12:50

場所:エル・ソーラ仙台 研修室

議題:

1) 2012年度活動報告・支部会計報告

2) 2013年度活動計画・人事案(紀要・通信・大会など)

3. その他

(1) 支部紀要の発行

TOHOKU TEFL (JACET 東北支部紀要) Vol. 5

発行日:2014年3月発行(予定)

(2) 支部ニューズレターの発行

1) 『JACET 東北支部通信』No. 39

発行日:2013年3月発行

2) 『JACET 東北支部通信』No. 40

発行日:2014年3月発行(予定)

(岡崎久美子・仙台高専)

<北海道支部>

1. 支部大会・支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部大会 (予定)

日時：2013年7月6日(土) 13:00～17:30

場所：札幌大谷大学

講演：“English that Works!—Motivated, Self-directed, Informed Plurilingual ELF Learners”

野口ジュディー (武庫川女子大)

シンポジウム：「大学の出口教育」

内藤 永 (北海道学園大)

平岡祥孝 (札幌大谷大)

小松和行 (札幌商工会議所)

野口ジュディー (武庫川女子大)

研究発表：

1) 「談話の視点からの英字新聞の活用」

小林敏彦 (小樽商科大)

尾田智彦 (札幌大)

佐々木勝志 (北海道武蔵女子短期大)

2) 「入試形態と大学生の英語力の関係」

目時光紀 (天使大)

3) “The Benefits of Humor on Motivation and Stress”

美馬達哉 (小樽商科大学大学院)

4) 「日本人英語学習者における多義語に関する語彙知識の測定」

三ツ木真実 (北海道大学院)

5) “Methods for Noticing Lexical Bundles in Text”

Haidee Thomson (藤女子大)

(2) 支部研究会

① 2012年度第3回支部研究会

日時：2013年2月23日(土) 13:30～18:00

場所：小樽商科大学 札幌サテライトキャンパス

研究発表：

1) 「看護学生に必要な英語教育とは—1 学年次前期の授業を中心に—」 福田範子 (兵庫医療大)

2) “Integrating a Traditional Language Textbook

with an E-learning Software Platform” Kenlay Friesen (札幌学院大)

3) “The Effective Use of the Four Strands in Class” Michael Haase (北海学園大)

ワークショップ：「これで何でも英語で言い表せる：コミュニケーション方略を用いた授業活動の体験」
小林敏彦 (小樽商科大)

② 2013年度第1回支部研究会

日時：2013年5月25日(土) 13:30～15:25

場所：天使大学

英語プレゼンテーション・キックスタート：海外研修プログラム編

実践報告

1) Moodle を利用したストリーミング教材配信基盤の構築

目時光紀 (天使大)

川口雄一 (天使大)

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部役員会

① 2012年度第3回役員会

日時：2013年2月23日(土)

場所：小樽商科大学 札幌サテライトキャンパス

② 2013年度第1回役員会

日時：2013年5月25日(土)

場所：天使大学

③ 2013年度支部総会 (予定)

日時：2013年7月6日(土)

場所：札幌大谷大学

3. その他

(1) 支部紀要の発行

Research Bulletin of English Teaching 10号

発行日：2013年3月15日

(2)支部ニューズレターの発行

『JACET 北海道支部ニューズレター』26号

発行日：2013年3月31日（インターネット上で公開）

（目時光紀・天使大学）

『JACET 通信』記事の募集

『JACET 通信』では、会員の方から随時記事を募集しています。内容は、大学の英語教育に関連していれば、理論的なことから実践的なことまで幅広く受け入れます。字数は、日本語の場合は1500字以上3000字以内、英語の場合は700語以上1200語以内です。参考文献の記載はAPA方式（第6版）を使用してください。原稿は、JACET 広報通信委員会宛て（jacetnews@gmail.com）に添付ファイルでご提出ください。なお、記事掲載の採否については原稿受領後約2カ月以内に通知いたします。会員の皆様からの奮ってのご投稿をお待ちしております。

CALL for submissions

The JACET newsletter is seeking contributions (about 700~1200 words) from members for upcoming publications. Papers should focus on EFL teaching issues, methods, practices or successful lesson plans in Japanese post-secondary educational institutions. References should be cited in APA format (the 6th edition). Please send your article as an email attachment to the JACET Newsletter Committee

(jacetnews@gmail.com). You will be informed as to the status of your submission within about two months from the time we receive it.

訃報

本学会社員 小谷悠紀子先生（元評議員、社員・東京電機大学名誉教授・関東支部）が2013年4月20日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

訃報

本学会社員 芝垣茂先生（元理事、元関東支部副支部長、社員・東海大学教授・関東支部）が2013年5月12日逝去されました。享年63歳。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

梅雨空にいつの間にか紫陽花の季節も移ろい、夏の訪れが近いようです。皆さま、授業に、そして研究にお忙しい日々を過ごしておられることと思います。お疲れのたまる時期ですので、体調を整え、今学期を乗り切っていただきたいと思います。

本委員会は一般社団法人化に伴い、「JACET 通信委員会」という名称になりました。これから新しい企画を立て、皆さまと共に『JACET 通信』の内容を充実させて行きたいと考えております。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

編集委員

理事 尾関直子・明治大学
委員長 田口悦男・大東文化大学
副委員長 遠藤雪枝・清泉女子大学
大須賀直子・明治大学
水島孝司・南九州短期大学
Robert Hamilton・明治大学
Maggie Lieb・明治大学

2013年7月1日発行

発行者 一般社団法人 大学英語教育学会 (JACET)

代表者 神保 尚武

発行所 〒162-0831 東京都新宿区横寺町 55

電話(03) 3268-9686 FAX(03) 3268-9695

<http://www.jacet.org/>